

令和 4 年度 学校評価

1. 生徒集計(12/9)
2. 保護者集計(12/24～1/20)
3. 職員集計(12/8～1/24)
4. 運営協議委員集計(1/26～2/22)

令和4年度 学校評価(生徒用)集計

・実施日: 令和4年12月
 ・集計数: 57 1年次 24 2年次 18 3年次 15 (未実施 0)
 ・回答方法: 4段階評価 (4:十分 3:おおむね 2:不十分 1:まったく 空白:わからない)
 ・評価方法: 4段階評価の数値を利用

昨年よりプラス評価の項目

1. 学校生活全般について

	十分	おおむね	不十分	まったく	わからない	R4 平均	R3 平均
(1) 挨拶や礼儀ができた	23	27	6	1		3.26	3.56
(2) 正しい言葉遣いができた	15	31	9	2		3.04	3.28
(3) 化粧や装飾品等をせず身だしなみを守ることができた	37	12	5	3		3.46	3.58
(4) 正しい服装・頭髪で生活できた	32	18	5	2		3.40	3.46
(5) 規則正しい生活習慣が身についた	21	26	7	3		3.14	3.38
(6) クールビズの導入は効果的であった	40	16	0	1		3.67	3.72
(7) 学校の物を大切にすることができた	41	13	2	1		3.65	3.64
(8) 仲間と良好な関係を作ることができた	30	21	3	3		3.37	3.54
(9) 学校のルールを守ることができた	34	19	3	1		3.51	3.48
(10) 清掃活動に意欲的に参加した	29	22	5	1		3.39	3.46
(11) 個人面談の時期及び回数は適切であった	33	18	4	2		3.44	3.46
(12) 先生は自分の個性を認めて指導してくれていると感じる	24	24	4	5		3.18	3.40
(13) 地域の方々に迷惑をかけずに行動できた	36	15	4	2		3.49	3.58
(14) 普段から交通安全を意識した生活を送ることができた	35	19	2	1		3.54	3.62

2. 学校活動について

	十分	おおむね	不十分	まったく	わからない	R4 平均	R3 平均
(1) 学校内においてそれぞれの役割を持ち活動ができた	32	22	2	1		3.49	3.44
(2) 剣友会行事や農業クラブ行事に意欲的に参加することができた	28	18	7	4		3.23	3.32
(3) 委員会活動に積極的に取り組むことができた	28	26	2	1		3.42	3.46
(4) 行事を通してクラスの団結力を身につけることができた	21	24	7	5		3.07	3.46
(5) 地域との交流を行うことができた	23	22	9	3		3.14	2.88

3. 学習全般について

	十分	おおむね	不十分	まったく	わからない	R4 平均	R3 平均
(1) 目標を持って学習に取り組み、学習内容を身につけることができた	19	25	8	5		3.02	3.06
(2) 基礎基本の学力向上に力を入れて取り組むことができた	21	23	10	3		3.09	3.04
(3) 授業準備をしっかりと行い、正しい態度で授業にのぞめた	17	27	11	2		3.04	3.12
(4) 緊張感を持って授業や講習・補習に取り組んだ	16	27	12	2		3.00	3.14
(5) 必要に応じて先生が2人授業につくことは効果的であった	22	23	6	6		3.07	3.30
(6) 資格取得への取り組みを積極的に行えた	12	28	7	10		2.74	3.20
(7) 様々な活動で図書室が有効に活用されていた	16	22	9	10		2.77	2.68
(8) 視聴覚の機材が有効的に活用されている	18	23	11	5		2.95	3.10
(9) コンピュータ室の使用方法を守ることができた	44	12	0	1		3.74	3.62
(10) 剣高だよりを読んでいる	4	12	16	25		1.91	2.04
(11) 学校HPを見たことがある	20	14	15	8		2.81	2.78

4. 専門学習について

		十分	おおむね	不十分	まったく	わからない	R4 平均	R3 平均
(1) 課題を見つけて積極的に農業や福祉の学習活動に取り組んだ	全員	22	28	6	1		3.25	3.34
(2) 進路を見据えた学習を行うことができた	全員	17	25	10	5		2.95	3.16
(3) 安全に実習ができた	全員	39	13	4	1		3.58	3.58
(4) 授業ごとに農場施設や設備の整理整頓を行った	全員	28	21	5	3		3.30	3.42
(5) 命の尊さ、心のふれあいの大切さを学ぶことができた	全員	32	19	4	2		3.42	3.40
(6) 収穫等を通して農業の魅力がわかった	全員	25	23	4	5		3.19	3.34
(7) 実習生産物を大切にすることができた	全員	23	25	4	5		3.16	3.48
(8) 本校の農場で「癒し」を感じるところがあった	全員	22	18	10	7		2.96	3.28
(9) 実習を通して地域のことを学習できた	全員	22	20	12	3		3.07	3.16
(10) 地域交流・ボランティアに積極的に参加できた	全員	13	21	16	7		2.70	2.76
(11) 産業社会と人間の体験学習や2・3年次の委託実習は充実していた	全員	26	25	3	3		3.30	3.26
(12) 農業の授業を通して農業の基本が身についた	農業	9	9	1	0		3.42	3.70
(13) 生産・加工・流通の一連の流れが理解できた	農業	9	7	2	0		3.39	3.50
(14) 「食育」に関する学習活動に意欲的に取り組むことができた	農業	7	9	3	0		3.21	3.40
(15) 自分で課題を見つけ意欲的にプロジェクト活動に取り組めた	農業	6	11	2	0		3.21	3.30
(16) 草花を活用した環境づくりができた	農業	8	8	3	1		3.15	3.70
(17) アンテナショップを活用することができた	農業	6	9	1	3		2.95	2.80
(18) 農業に関する資格を取得することができた	農業	2	6	3	8		2.11	3.20
(19) 介護における基礎的な内容を理解することができた	福祉	9	7	0	0		3.56	3.43
(20) 実技を通して介護技術を身につけることができた	福祉	11	4	1	0		3.63	3.52
(21) 福祉の授業を通してコミュニケーション能力を高めることができた	福祉	8	6	3	0		3.29	3.38
(22) 福祉の授業を通して、自主的に行動できるようになった。	福祉	9	5	4	0		3.28	3.43
(23) 福祉の授業を通して思いやりの心を学んだ	福祉	9	6	3	0		3.33	3.52
(24) 心のふれあいの大切さを理解することができた	福祉	9	4	3	1		3.24	3.48
(25) 介護福祉士国家試験合格を目指して意欲的に学習に取り組んだ	福祉	8	4	4	0		3.25	3.48
(26) 介護職員初任者研修やガイドヘルパーの講習に積極的に参加した	福祉	8	6	2	0		3.38	3.52
(27) 基礎を理解して応用問題を解くことができた	福祉	8	3	4	1		3.13	3.38
(28) 介護福祉士を目指すための授業環境を整えることができた	福祉	8	6	1	1		3.31	3.38
(29) 模擬試験の実施は適切で効果的である	福祉	8	4	4	0		3.25	3.52
(30) 施設実習を通してコミュニケーション能力を高めることができた	福祉	9	4	2	1		3.31	3.48
(31) 施設実習を通して進路について考える機会となった	福祉	8	5	2	1		3.25	3.43
(32) 日誌の記録・記述方法を身につけることができた	福祉	9	5	3	0		3.35	3.57
(33) 宿題や小テスト実施による家庭学習習慣が定着した	福祉	4	8	3	1		2.94	3.19
(34) 国家試験に向けて計画的に学習に取り組んだ	福祉	6	7	2	1		3.13	3.43
(35) 視聴覚教材を活用していた	福祉	7	6	3	0		3.25	3.24
(36) 放課後講習は適切で効果的である	3年福祉	4	4	1	3		2.75	3.67
(37) 未来のしんろ系列の授業を通して探究的な学習の基礎が身についた	未来	4	0	0	0		4.00	
(38) 課題設定、情報収集、実験・検証、まとめ・表現の一連の流れが理解できた	未来	4	0	0	0		4.00	
(39) 各授業の探究型学習に意欲的に取り組むことが出来た	未来	4	0	0	0		4.00	
(40) 自分やチームで課題を発見し、意欲的にプロジェクト学習に取り組めた	未来	4	0	0	0		4.00	
(41) 各普通教科の授業に関して自分で課題を持ち、取り組むことができた	未来	2	2	0	0		3.50	
(42) ものを作成したり、生き物を育てる学習活動でも、何の目的で製作・飼育などをしているかの理解が出来た	未来	4	0	0	0		4.00	
(43) 各探究の学習と、各普通教科の授業が自分の進路とリンクしている実感がもてた	未来	4	0	0	0		4.00	

5. 進 路 に つ い て

- (1) 卒業生進路講話は充実していた (今年度、項目漏れ)
- (2) 計画的に進路活動を行った。
- (3) 進学・就職説明会や体験入学などに積極的に参加できた。
- (4) 総合的な学習(探究)の時間を活用した進路活動が展開されている。
- (5) 個人面談が進路を考えるきっかけとなった。
- (6) 進路活動を通して、自分の適性や性格を知ることができた。
- (7) 進路に関する情報を得るために意欲的に活動した。
- (8) 進路に関する掲示物が充実している。
- (9) 「面接指導カード」を用いて面接練習を行ったことは効果的であった。
- (10) 多くの先生が面接指導に協力してくれた。

	十分	おおむね	不十分	まったく	わからない	R4 平均	R3 平均
1・2年						#####	3.16
3年	8	5	0	2		3.27	3.31
全員	20	20	7	10		2.88	2.84
全員	22	23	9	3		3.12	3.16
全員	17	22	11	7		2.86	2.84
全員	17	23	11	6		2.89	3.10
全員	20	22	10	5		3.00	3.04
全員	19	24	9	5		3.00	3.20
3年	9	3	2	2		3.19	3.60
3年	11	2	2	0		3.60	3.80

6. い じ め 防 止 に つ い て

- (1) いじめに関するアンケート調査はいじめ防止に役立っている
- (2) 個別面談を通していじめ防止について考えることができた

	十分	おおむね	不十分	まったく	わからない	R4 平均	R3 平均
全員	18	18	11	5		2.94	3.60
全員	20	22	6	4		3.12	3.80

生徒記述 (原文ママ)

1年次 2年次 3年次

今年度の学校生活でできたこと (頑張ったこと)	
勉強を意欲的に行えた	テストで赤点を取らないことを頑張った
テスト期間の、テストに向けての勉強を頑張った。福祉の授業(コミュなど)を真面目に取り組んだ。	校内意見発表のときは早口にならないように頑張った。実績発表は早口にならずにすらすら言えるように頑張った。
赤点を取らないようにテスト勉強をできた	勉強
後半ら辺でしっかりと勉強できた。	意見発表大会や実績発表大会、他校の生徒との意見交換、剣友会での活動など
人のために役にたとうと剣友会に入れた。	話すこと
勉強	挨拶
学校祭など	学校祭でクラスの人と団結力を高めることが出来た。
授業態度がよかった	
提出物をしっかりと出すことができた	
考查でいい得点を取れるように勉強したこと	テスト勉強
しっかり休まずにこれた。	チームプレイ
人前で話したり人をまとめること	校内プロジェクト活動に向けて積極的に仕事に励むことが出来た
剣友会活動	部活を頑張った
剣友会活動を頑張った	勉強
テストに向けた勉強	資格取得に向けての勉強
テスト勉強を頑張りました	ドジョウ・ナマズの観察
忘れ物をしないように頑張った	ベンチプレス100kg上げた
未来の進路でもの学習、テスト、部活	実習
ドジョウ・ナマズの観察	剣友会書記での仕事
福祉のテストが赤点が減った	楽しめました
自分から積極的に動くことができた	福祉の模試を頑張った
挨拶をする	テストで赤点を取らなかった
ぎょうじをがんばった	行事を積極的に取り組めた
福祉の国試に向けて勉強を頑張った	早寝早起きをすることができました。
積極的に国試の勉強ができた	
部活を積極的に関わった	

今年度の学校生活でできなかったこと (取り組めなかったこと)	
友人関係が上手くいかなかった	勉強態度が少し悪かった。(私語が多かった)
もっと協力的に行動すればよかった。	たまに掃除を最初からいなかったりと、途中からやったりしてしまったこと。
人の気持ちを考えて発言すればよかった	苦手な教科(数学や英語)の勉強
部活を途中で断念してしまったこと	数学の勉強
勉強をしっかりとできなかった	家庭学習
授業を休みすぎてしまった	勉強
大勢の人の前で発表できなかった。	資格取得への勉強
資格を取ること	勉強
基礎簿記会計の授業があまりなかった	資格取得
福祉の資格取得に向けた勉強	ベンチプレス110kgあげれなかった
数学を克服する事	ないです
特にないです	挨拶を積極的に出来なかった
授業に集中しなかったことがあった	健康的ではなかった
あいつさつをこころがける	勉強
ありません	べゆ
苦手なところの勉強	
雪遊びができなかったこと	

1年次 2年次 3年次

剣淵高校をよりよくするためにどうしていくべきか。	
校内の環境をよくする	設備を新しくしたり整える
もっと広い地域に剣淵高校を知ってもらえればよいと思う	上下関係をよくする
楽しいこと増やす	給食を残さない、礼儀をちゃんとする
決められたルールをしっかりと守る	みんなが仲良くする
頑張る	生徒の暇な時間を減らす
お互いを思いやった行動	Ipadをできれば導入して欲しい
ダメなところを少しずつ改善していく	クラスで協力する行事とか以外にも学年を超えた交流を増やしたい。みんなが前に立てる機会を増やす
女子を増やす	明るく楽しく学校来る
盛り上げる	もっと、農業、福祉の良さを伝える
室温が寒い箇所があるので暖房、防寒対策に関する調整をしてほしいです。	先生がたにあいさつをしてもむしされるとときがある
周りを見て行動	明るくしたらいいと思います
皆挨拶をする	

その他	
寒さをどうにかしてほしい	特にありません（2人）
ないです	

令和4年度 北海道剣淵高等学校の教育に関するアンケート 保護者集計

実施期間：令和4年12月～令和5年1月 冬休み期間中
 対象：全年次保護者 回答：23世帯 回収率：44%
 回答方法：4段階評価（4：十分 3：おおむね 2：不十分 1：まったく わからない）
 評価方法：4段階評価の数値を利用

1. お子様の学習について

- (1) 学習内容が身についている
- (2) 家庭学習の習慣が身についている
- (3) 自分の進路に関して計画的に目標を持って取り組んでいる

十分	おおむね	不十分	まったく	わからない	R4 平均	R3 平均
10	20	10	0		3.0	2.8
4	18	14	4		2.6	2.4
11	12	18	0		2.8	2.8

2. 本校の取り組みについて

- (1) 基礎基本の学力向上に力を入れている
- (2) 生徒への学習支援がなされている
- (3) 剣高だよりやホームページは学校活動を理解するのに有効である
- (4) 先生方は細やかな生活指導を行っている
- (5) 学校と家庭との連携が効果的になされている
- (6) 農業・福祉の専門教育が充実しており、子ども達の将来にとってとても有意義である
- (7) 委託実習は有意義である
- (8) 資格取得に関する指導が充実している
- (9) 学校行事などで、地域連携が盛んに行われ、それが教育活動により結果を与えている
- (10) 剣友会（生徒会・農業クラブ）活動が盛んである
- (11) 各部活動が意欲的に行われている
- (12) 職業説明会や講演会など1年次生から系統立てた進路指導が展開されている
- (13) 進路に関する情報の提供など進路指導が充実している
- (14) 学校の施設設備が適切に活用されている
- (15) 学校のいじめ防止に対する取り組みは適切に行われている

十分	おおむね	不十分	まったく	わからない	R4 平均	R3 平均
12	22	2	2		3.2	3.3
11	20	3	1		3.2	3.4
14	23	4	0		3.2	3.3
15	21	5	0		3.2	3.5
13	24	3	1		3.2	3.4
23	16	1	0		3.6	3.6
23	14	1	0		3.6	3.6
18	19	1	1		3.4	3.5
16	22	2	0		3.4	3.4
12	24	0	2		3.2	3.3
6	22	5	2		2.9	3.0
11	23	2	2		3.1	3.4
9	22	3	2		3.1	3.2
12	19	6	1		3.1	3.3
11	17	4	2		3.1	—

保護者記述（原文ママ）

1年次 2年次 3年次

(1) 学校は人の生き方について考えたり豊かな心を育んだりしていると思いますか。	
先生達の体験のお話は子供に影響を与えているので育んでいると思います。	まだ、1年目でよくわかりません。意思疎通は大事だと思います。
分からない	良くも悪くも、そういう場所であるかなと思います。
はい。 ×2	わからない
思う	とても良いと思います。
先生の姿を通して、何事にも一生懸命取り組む子供の成長が、うれしいです。	農業 介護 環境、今の日本に欠かせない大切な事を学び素晴らしいと思います。
不明	はい
思います。	
わからない ×2	思いません。友達をつくり交流したり、進路を決めたり…(が精一杯)コロナにほんろうされ続けた学校(高校)生活です。育みは確実に減っています。
思います ×4	はい ×4

(2) これからの剣淵高校に期待することをお聞かせください。	
障害やグレーゾーンの生徒に適切な対応をして欲しいです。先生、特に担任の先生には態度や言葉に気をつけて頂きたい。	一人一人が学んで行ける場所であって欲しい。柔軟に対応し、子供達が学ぶ意欲を持って行ける様にして欲しい。
リホーム	農業・福祉の専門教育に期待します。
卒業する前に、剣淵高校でよかったと思えることを期待します	人として成長するには、たくさんの人と関わることだと思うので、そういう機会がたくさんあると良いと思います。
たくさんの体験をさせてほしい	障害はあっても共存できる学校
農業、介護、環境問題を熱心に勉強している素晴らしい高校だと思います。なのでもっと入学する方が増える事を願っております。これからの日本を支える若い担い手に期待します。	特に無し
農業・農業濃度緩和などにより自然農や減農薬が逆に見直されているので、定員割れしていても続けてもらいたい。(理想)	剣淵高校でなければやれないという特色をこれからも全面に。基本の学習(国数など)ももう少ししっかり学習してほしい
生徒数が増える事	とくになし。
いつも大変お世話になっております。これからも ご迷惑おかけしますがよろしくお願いします。	これからも農業、福祉などの専門分野に力をいれて欲しいです
1人1人に寄り添った指導	生徒が一人一人輝いている。これからも続けてほしい

(3) その他、ご意見・ご要望・ご感想がありましたら、お書きください。	
先生→生徒の連絡はしてと思いますが生徒→保護者の連絡がないことが多いので学校→保護者の連絡を充実させて欲しい	1年間、大変ご迷惑をおかけしました。あと2年しかないの、少しずつ社会人になる自覚が出てきてくれるといいと思います。
とくになし	学ぶ意欲が無くならない様に、柔軟に対応して欲しいです。
担任の先生には生徒1人1人に親身になって接してくださいありがとうございます！学級通信を拝見していると先生の熱意が子供にちゃんと伝わっておりいい先生に恵まれてよかったと思っております。高校生という難しい年頃の子供ですが引き続きご指導よろしくお願いいたします！	いつも先生達には、きめ細やかな心配り頂き感謝しています。
先生方にはいつも娘の話をよく聞いていただいたり、気にかけていただきありがとうございます。残りわずかとなりましたが、卒業までどうぞよろしくお願いいたします。	服装頭髪指導は生徒間で鼻根なくきちんと公平にやるべき。何かと対応が遅いと感じるときがある。
とくになし。	ありません

(4) 【寮生の保護者のみ】寮に対してのご意見・ご要望がありましたら、お書きください。	
帰らせるとの連絡が多い 交通費の支援をお願いしたい	夜に暖房を切るのは、寒いのではないですか？
土日の外出を21時までにしてほしい。閉寮の時間が17時で迎えに行くのが遅くなる場合、寮で待たせてほしい。寮が早く閉まるので、荷物持って車で待ってる子や道路で座って待ってる子もいます。	ご飯について お肉が赤い(生焼けなのでしょうか?)ですぐに腹痛を起こすらしいのです。豚肉や鶏肉はキッチンと中まで火を通して欲しいです
ご飯がおいしいです！ありがとうございます！	
毎年冬になると寒いと言っているので暖房設備を改善して欲しいです	デイルームが寒い。乾燥していて風邪をひいたと聞いた。
とくになし。	なし

令和4年度 学校評価

職員用集計

評価目標		評価項目	R 4	R 3	各評価項目についての意見
教育目標	1	自ら学ぶ意欲を育み積極的に行動する力を育てることができていたか	3.1	2.9	自ら学ぶ自主性を身につけさせることは本当に難しいですね
	2	責任感を養い、互いに助け合う心を育てることができていたか	3.0	3.1	上記同様、この責任感は高校だけで養うものではなく、家庭の教育も重要だと思います。 清掃の指導など、さらにより良い指導ができる機会を活かすべきであった。
	3	心身を鍛え明るく豊かな人間性を育てることができていたか	3.2	3.1	
	4	勤労を尊び、郷土の発展につくす態度を育てることができていたか	3.2	3.1	
	5	教育目標が各分掌の目標の基になり実践することができていたか	3.2	3.2	これに付随する、自己理解・他者理解・関係性のキーワードを制定したことが良かった。
教務	1	各教科・科目を中心とした「わかる授業」による学習意欲・基礎学力向上の促進ができていたか	3.0	3.2	〇〇ができるようになる、という明確な狙いの明示が改めて大切である。
	2	授業規律の確立と学習習慣の定着ができていたか	2.7	3.2	トイレ退出他、授業時間に別の理由で授業を不在にする生徒が目立った。 授業規律は、生徒のメンタルが弱い生徒が多く、成しにくい状況にあると思っています。
	3	シラバスを用いて系列選択・科目選択等への活用ができていたか	3.4	3.3	
	4	各観点を意識した評価問題を作成したか	3.3	3.3	単元目標をより生徒が明確に意識して授業に臨めるよう、定期テストだけでなく、単元単位での評価問題を今後活用していきたいと思っています。
	5	各年次・分掌・教科との連携による時間割の弾力的な運用ができていたか	3.9	3.5	
	6	週ごとの時間割作成による授業時数の確保と普通教科と専門教科の均衡は保持されていたか	3.8	3.7	自選が諸々の理由で、数週間入らなくなるときがあり、継続した学習が行えない。 福祉の模試やインターンなど、柔軟に対応していただきました。
	7	資格取得状況と部活動大会結果の管理はできていたか	3.7	3.3	教務部内で反省できることであり、アンケートを取るほど、重要な項目には思えない。
	8	校内研修の精選と実態に即した研修テーマの検討ができていたか	3.5	3.6	年度初めに時期だけ設定して、必要にかられた分掌・内容で実施できるという思いがありました。
	9	公開授業の実施及び合評会は活性化していたか	3.5	3.6	合評会の実施については、諸事情で満足には行えなかったがクラウドでの集約ができた。 1人教科が多い学校なので、他教科との交流は授業アイデアの硬直を防げてよいと思う。期日を決めず、好きなタイミングで授業参観ができ、交流できることが理想。
	10	会議・研修へ参加した際の資料の回覧・報告はできていたか	3.9	3.5	
	11	図書環境の整備と読書の推進はできていたか	3.2	3.1	教室に文化委員が選んだ本を置く取り組みが良かったです。季節や学校のイベントに合わせて本の入れ替えがあるとより良かったと思います。
	12	委員会活動と連携した図書館の利用推進はできていたか	3.2	2.7	月1回の委員会、週3の開館でできる範囲でおこなった。生徒も他に役割があり、委員会の優先度が低くなっている。
	13	視聴覚機器の整備と更新はできていたか	3.7	3.1	マイクの整備等ありがとうございました。ビニールテープで補修していたマイクを使わずにイベント実施ができることを嬉しく思います。
	14	情報処理機器の整備と管理はできていたか	3.9	3.5	授業や行事のやり方に幅が出てありがたい。管理する人は大変だと思いますが、それ以上に生徒・教員への恩恵があると感じます。
	15	剣高だよりの作成と地域への定期的な情報発信の継続ができていたか	3.9	3.4	
	16	中学校及び保護者に対しての学校理解の促進と入学者の確保ができていたか	3.8	3.4	
	17	HP・ブログ内容の精選と定期的な更新ができていたか	3.4	2.9	更新が遅くなるのが何度かあったので、改善していきたい。また、新たなSNSなどでの発信をするのも良いと思う。

生徒指導	1	教員の共通理解のもとで学校生活の規律を指導することができていたか	3.3	3.0	
	2	校外生活における規律遵守の指導を行っていたか	3.6	3.3	
	3	指導対象者の指導を計画的に行っていたか	3.9	3.2	
	4	多様な価値観を認めて行動できる生徒の育成ができていたか	3.3	3.3	
	5	教育相談、個別面談は充実していたか	3.7	3.5	とても意義のある取り組みであるが、個別面談の時間・場所の確保が大変なので、LHRの時間に個別面談を実施してはどうか。（他学年の授業者・該当学年の担任以外で、50分の間に2～3人面談する）
	6	PTA活動、地域交流を通じた生徒指導の充実化を図れていたか	3.1	2.8	
	7	関係諸機関と連携した生徒指導の充実がはかれていたか	3.7	3.4	各種安全教室は効果的だ。
進路指導	1	進路行事等の企画・実施と各関係機関との連携ができていたか	3.6	3.3	ガイダンス機能が十分に働いていたと思う。
	2	進学説明会・就職促進会等への参加促進と効果的な事後指導の実施ができていたか	3.5	3.2	促進も事後指導も担任任せなところがあった。
	3	進路に関する資料の提示を通して進路意識の高揚をはかれていたか	3.5	3.4	指定校推薦に関する生徒の興味関心が増した（ように感じる） 掲示物に目を通してしている生徒がいるか、調査していない。
	5	進路を見据えた指導及び効果的な進路指導の実施ができていたか	3.5	3.2	系列選択は教務部にお任せ状態である。
	6	担任と連携した進路指導の展開ができていたか	3.5	3.3	担任からの要望が揃いきれていない。
	7	生徒情報の共有化ができていたか	3.4	3.2	
	8	生徒が進路を見据え、目標を持った学校生活を送るための支援ができていたか	3.3	2.9	
	9	個々に応じた基礎学力の定着に向け、教科担との連携や模試の実施を行ったか	3.4	2.8	
	11	卒業生の状況確認と情報収集を行うことができたか	3.3	2.9	卒業生の状況は確認していない。

農 場 部	1	新教育課程実施年度にあたり、新しく導入された科目の研修を深め、特色ある農業教育の推進に努めていたか	3.5	3.3	
	2	科目間・部門間の連携の充実を図り、フードシステムの確立に努めていたか	3.7	3.3	
	3	日本農業技術検定3級合格100%を目指し、各科目内での継続した学習指導を実施できていたか	3.4	2.8	毎年のことだが、早め早めの学習が必要だと感じます。
	4	専門学習・委託実習を通して、農業経営者及び関連する産業人としての知識・技術の向上に努めていたか	3.8	3.1	
	5	計画的な事前指導、事後指導を実施し、充実した実習となるよう努めていたか	3.7	3.3	
	6	実習先との連携・情報共有を図り、円滑な実習展開に努めていたか	3.9	3.6	
	7	プロジェクト計画段階から、発表時の分野を意識した取り組みを行い、記録の充実を図っていたか	3.1	3.3	記録の充実さはあまりない。どうしても後回しにしてしまう傾向があります。
	8	大学・関係機関などとの連携を積極的に行い、地域に根ざした専門学習となるよう充実を図っていたか	3.4	3.4	
	9	各分会での活動状況の共有を図り、全体が充実した活動になるように努めていたか	3.3	3.3	
	10	水稲部門では、特別栽培を継続し、付加価値を高める栽培方法を実践できていたか	3.8	3.6	
	11	畑作では、新たな作物を導入し、地域で栽培可能かを検討できたか	3.6	3.3	
	12	野菜部門では、安定生産を努めるとともに、冬期間中の栽培を実践できたか	3.7	3.6	
	13	加工部門では、定期的な製造に努め、新たな商品の開発を模索できたか	3.7	3.3	
	14	草花部門では、環境負荷低減の取り組みを継続しながら、地域環境作りに貢献できる花作りを行えたか	3.6	3.4	
	15	定期的に販売会を実施するとともに、地域のイベントに積極的に参加し、販売実習の機会確保と生産物収入の増加（目標450万円）を達成できたか	3.9	3.1	コロナ禍ではあるが、昨年度よりも販売会が増え、充実した活動となってきました。
	16	農場内の環境整備・整理整頓に努めるとともに、掲示教育にも力を入れ、開かれた学校農場となっていたか	3.9	3.6	
	17	実習における安全には十分に配慮し、事故が起こらないよう指導に努めることができていたか	3.7	3.5	
	18	地域の先進農家を手本とした、担い手育成・営農学習指導の実践に努めることができたか	3.7	3.2	
	19	地域の販売会などに積極的に参加し、地域に開かれた学校の推進に努めることができたか	4.0	3.6	
	20	農業を活用したヒューマンサービスについての実践力を育て、地域社会の発展に努めることができたか	3.7	3.6	

福祉部	1	自己理解を深め、介護福祉士に必要な円滑な対人関係を図るためコミュニケーション能力を育てることができたか	3.5	3.3	
	2	地域や社会のニーズに対応した社会福祉制度の基本的な理解の定着を図ることができていたか	3.4	3.3	地域や社会のニーズを生徒が捉え、課題意識を醸成できるよう、授業の工夫をします。
	3	利用者の尊厳、自立支援を重視した介護の実践力と必要な専門知識の習得をはかれたか	3.6	3.4	
	4	対外活動や地域交流への積極的な参加を促し、自ら学び、行動できる態度を育てることができたか	3.5	3.1	
	5	資格取得のために必要な介護技術の向上を図れたか	3.6	3.4	
	6	基本的介護理論を理解し、個に対応した実践的な能力を育てることができたか	3.5	3.3	
	7	実習先との連携・情報共有を図り、実習内容の充実を図ることができたか	3.5	3.5	
	8	社会生活に必要なマナーを学び、将来の職業観を養うことができたか	3.3	3.1	
	9	介護福祉士国家試験合格に向けて、意欲的に取り組ませることができたか	3.4	3.3	
	10	福祉教科の情報共有、福祉教育や授業内容の検討を行うことができたか	3.9	3.2	
	11	資格取得に対応できる適切な養成校の運営を行うことができたか	3.5	3.3	
未来のしんろ部	1	未来のしんろ系列におけるインターンシップの総合的・包括的な仕組みを構築できたか	3.9	—	
	2	探究型授業や各種授業、外部との連携授業の中で内発的動機付けを生徒に促せたか	3.6	—	
	3	生徒の内的な変容を週一回のミーティングなどで把握し、内発的動機付けのコンセプトの模索ができたか	2.8	—	週1は厳しいかもしれないので、何か別の方策で意見交換・意見交流ができればと思う。 途中から行われなくなったので、個々の先生方での交流になってしまった。
	4	探究的な授業を構築する上で情報収集や各種研修への参加ができたか	3.3	—	
	5	部員の授業研鑽や意見交換・交流の機会を設定できたか	3.3	—	職員室での普通科教員の探究的な発言が増えた。
	6	生徒の主体性・探究性を発揮させるため、引き出すための指導の模索やパターン化が出来たか	3.1	—	
	7	定期的な情報発信（通信物）ができたか	2.8	—	教務部と連携して剣高だよりに記事を載せればよいと思う。
	8	町との連携、外部機関との連携学習により生徒の学習の多角的な理解のサポートができたか	3.8	—	
	9	一般入試対策、一般常識問題等への対応力を向上させる方策がとれたか	2.6	—	
	10	総合型選抜や指定校の拡大を図ることができたか	2.4	—	総合型選抜の制度そのものが学校を制限してはいないと思う。指定校で入学するより、推薦や一般で努力してから入学しないと、入学後の学力が厳しいと思う。

寮務部	1	日課表に基づいた規則正しい生活習慣の確立を促すことができたか	3.2	2.8	促しは十分おこなっていると思う。それに乗っからない生徒をどうすればいいかは悩んでいる。
	2	寮長・副寮長を中心とした役割分担や、各自の係活動の責任を持たせるとともに活性化を促すことができたか	3.1	3.2	
	3	食事・帰省・外出・外泊等の諸手続きに責任と自覚を持たせることができたか	3.2	2.8	
	4	個に応じた指導を強化し、基本的な生活習慣の態度を育成させることができたか	3.2	2.9	
	5	生活相談の実施や定期的な面談（自己目標）を通して自己理解・他者理解を深めることができたか	3.0	3.1	
	6	各種行事運営による人間関係の構築を促すことができたか	3.6	3.1	
	7	定期的に寮生活の状況を教職員に伝え、情報共有を図ることができていたか	3.8	2.9	
	8	各部屋のこまめな清掃・点検を行い、よりよい生活環境を整えることができたか	2.8	2.6	各舎室の掃除は指導が困難。その場しのぎの対応はできるが、常時清掃させるというところには至っていない。生徒により清潔度は雲泥の差がある。
	9	寮の設備や整理整頓の徹底を図り、安らぎの場を確保することができたか	3.3	2.8	
	10	食事の充実や消耗品・備品の補充等を適切に行うことができていたか	3.7	3.4	
	11	避難訓練等を通して、非常時の心構えを養うとともに、日頃からの安全な寮生活の確保に努めることができたか	4.0	3.2	
	12	定期的に寮通信を発行と保護者への郵送を行い、寮生活の様子をブログなどで情報発信することができたか	3.1	2.7	
	13	学習意欲の向上を促す指導・助言に努めることができたか	3.1	2.8	
	14	学習課題の設定による、学習習慣の確立を目指すことができたか	3.1	3.0	
	15	考査期間中の学習環境を整備することができたか	3.3	2.7	
剣友会	1	年次や部活動の集団活動を通して、自己実現に向かって人生を切り拓く力を身につけることができたか	3.4	3.2	1年次の部活動加入について、効果は定かではないが加入への促しを言い続けている
	2	各種大会等への「挑戦する心」を育て、互いに協力することから、生徒に達成感を体験させることができたか	3.3	3.3	
	3	農業クラブ活動を通し、クラブ員個々に問題解決能力を身につけさせることができたか	2.9	2.9	問題解決能力を身につけさせる所までにはいたっていない。
	4	活動を通して、所属感や連帯感を高め、生徒一人ひとりが個性に応じた役割を見つけてさせることができたか	3.4	3.0	
	5	三大農ク行事の指導を充実させ、年次間のつながりを通して、自己表現力やコミュニケーション能力を高めさせることができたか	3.4	3.0	三大事業への意欲向上は、来年度のメインとなる課題としたいと考えています。
	6	外部との交流、連携を通して他者理解に努め、望ましい人間関係の形成に努めることができたか	3.6	3.0	
	7	学校行事の計画や運営に参加させることで、生徒の自主性を養い、生徒相互の連帯感を高めさせることができたか	3.4	3.0	
	8	各行事の目的を達成するため事前指導を充実させ、士気の向上を図ることができたか	3.1	2.9	
	9	専門委員会の活動内容を精選し、充実した取り組みを実践することができたか	3.1	2.9	生徒も放課後は忙しいため、委員会のある時間帯で計画や反省会を実施する方が良いと思いました。他の行事も多く、専門委員会としての時間は十分に取れないので、枠組みをなくしてもよいのではないだろうか。最低限必要なものは、外局やクラス委員として残すとか。
	10	部活動を活性化し、加入率をあげることにできた（新設）	2.9	—	放課後に暇しているくらいなら部活をやる方がいいと思うが、部活が絶対ではないと思うので、数字にこだわらなくてよいと思う。また、入部届の4月の締切日の設定をなくしてほしい。継続して部活ができるかを時間をかけて生徒に考えてほしいため。
	11	剣友会予算の適正な執行により環境を整備することができた	3.6	3.1	

保健安全	1	健康診断前後の措置が円滑に行われているか	3.8	3.6	
	2	救急体制が確立されているか	3.7	3.6	
	3	校舎内外は清潔に保たれているか	3.5	3.3	
	4	体育的行事の際の健康チェック等安全確保に配慮があるか	3.7	3.5	
学級 年次 経営	1	生徒同士、教师生徒間など円滑な学級・年次運営が行われているか	3.3	3.3	
	2	生徒についての情報が適切に共有されているか	3.5	3.5	
	3	H R 運営について全教職員の共通理解のもと協力体制ができているか	3.4	3.2	担任・副担任のつながりはあっても、学年団とのつながりは薄いように感じる。(みんな多忙)
家庭 地域との 連携	1	目的が会員に理解され活発に活動がなされ、保護者、教職員が意欲的に参加されているか	3.5	3.5	会員とはPTAのことですか？
	2	協力体制は良好だったか	3.5	3.5	
	3	地域行事に積極的に参加しているか	3.4	3.3	
	4	学校と地域や関係機関との連携がうまく図られているか	3.6	3.3	
いじめ 対策	1	いじめの予防 学業指導の充実	3.7	—	
	2	いじめの予防 特別活動、道徳教育の充実	3.5	—	
	3	いじめの予防 教育相談の充実	3.7	—	
	4	いじめの予防 人権教育の充実	3.5	—	
	5	いじめの予防 情報教育の充実	3.6	—	
	6	いじめの予防 保護者・地域との連携	3.5	—	
	7	いじめの予防 居場所づくり、絆づくり	3.5	—	
	8	いじめの早期発見 いじめ発見	3.6	—	
	9	いじめの早期発見 「いじめられている生徒」と「いじている生徒」のサインの察知	3.6	—	
	10	いじめの早期発見 相談体制の整備	3.6	—	
	11	いじめの早期発見 定期的調査の実施	3.6	—	
	12	いじめの早期発見 情報共有、対応策の策定	3.5	—	
	13	いじめへの対応 「いじめられている生徒」への対応	3.7	—	
	14	いじめへの対応 「いじている生徒」への対応	3.6	—	
	15	いじめへの対応 関係集団への対応	3.6	—	
	16	いじめへの対応 「いじめられている生徒」の保護者に対して	3.5	—	

いじめ対策	17	いじめへの対応 「いじめている生徒」の保護者に対して	3.6	—	
	18	いじめへの対応 保護者同士が対立する場合など教員が間に入って関係調整	3.6	—	
	19	教育委員会との連携	3.6	—	
	20	警察との連携	3.5	—	
	21	福祉関係機関との連携	3.5	—	
	22	医療機関との連携	3.5	—	
	23	ネットいじめの予防 保護者への啓発	3.5	—	
	24	ネットいじめの予防 情報教育の充実	3.6	—	
	25	ネットいじめの予防 ネット社会についての講話（防犯）の実施	3.7	—	
	26	ネットいじめへの対処 ネットいじめの把握	3.6	—	
	27	ネットいじめへの対処 不当な書き込みへの対処	3.5	—	

上記のいずれにも該当しない項目において意見があればお書きください。

朝の打ち合わせのペーパーレス化（パソコンで確認、必要な人のみプリントアウト）

回覧文書回覧の簡略化（受付文書は一か所もしくは、系統別にまとめておき、確認したい人は、それを見る。教頭先生、資料をまとめる人は、項目だけをパソコンに入力。）なお、パソコンでデータできているものは、プリントアウトしない。

部主任会議と職員会議の一本化（しつこくてすみません）。

教育課程委員会を開く前後に、各系列で話し合う必要があるのではないかと思います。

教育課程を全系列３３単位に合わせる必要があるのか。いろいろと窮屈を生んでいる原因に思う。

P T Aの廃止。保護者が行事に参加・協力できるよう案内を出せば済むように感じる。

アンケート項目について、分掌内で反省できるものは省き、項目をしぼってほしい。

年休処理簿は個人ごとにしてほしい。処理簿を探すことに時間がかかることと、人の内容が見えてしまうことを回避。

実施期間：令和5年1月30日（月）～2月22日（水）
 配布対象：学校運営協議委員 10名
 回答方法：4段階評価（4：十分 3：おおむね 2：不十分 1：まったく 空白：わからない）
 最も多い回答は濃い網掛けとなっている

1 学校教育目標について

4 3 2 1 無回答 平均

以下の本校教育目標が生徒の実態や保護者、地域の願いを踏まえたものとなっていると思いますか。

3	5	2	0	0	3.10
---	---	---	---	---	------

- 1 自ら学ぶ意欲を育み積極的に行動する力を育てる
- 2 責任感を養い、互いに助け合う心を育てる
- 3 心身を鍛え明るく豊かな人間性を育てる
- 4 勤労を尊び、郷土の発展につくす態度を育てる

2 本校の取り組みについて

4 3 2 1 無回答 平均

(1)	総合学科として多様な教育課程・授業が準備されている。	4	4	2	0	0	3.20
(2)	農業、福祉の専門教育が充実しており、子ども達の将来にとってとても有意義である	5	4	1	0	0	3.40
(3)	学校行事などで、地域連携が盛んに行われ、それが教育活動により結果を与えている	2	7	1	0	0	3.10
(4)	生徒会・農業クラブ活動が盛んであり、生徒が主体的に取り組んでいる	3	7	0	0	0	3.30
(5)	交通安全指導、性に関する教室、薬物乱用防止教室等保健安全指導が適切に行われている	4	6	0	0	0	3.40
(6)	部活動は充実している	0	5	4	0	0	2.56
(7)	資格取得に関する指導が充実している	3	6	1	0	0	3.20
(8)	2年次生、3年次生での委託実習は有意義である	8	2	0	0	0	3.80
(9)	原付バイクの免許取得許可は今後も継続させるべきである	7	2	0	1	0	3.50
(10)	先生方は一人ひとりに対応した細やかな生活指導を行っている	4	5	1	0	0	3.30
(11)	学校と家庭との連携が十分に効果的になされている	1	8	1	0	0	3.00
(12)	「剣高だより」やホームページは学校活動を理解するのに有効である	5	4	1	0	0	3.40
(13)	授業評価を通して、授業での教え方の工夫や授業改善が行われている。	3	6	1	0	0	3.20
(14)	学校の施設設備が充実している	4	3	2	0	0	3.22

(15) 職業説明会や講演会など1年次生から系統立てた進路指導が展開されている

1	7	1	0	0	3.00
1	8	1	0	0	3.00
4	5	1	0	0	3.30

(16) 基礎基本の学力向上に力を入れている

(17) 進路に関する情報の提供など進路指導が充実している

3 記述欄

(1) 学校は人の生き方について考えたり豊かな心を育んだりしていると思いますか。

・充実した学校生活を送っている姿が、生徒評価の結果からみとることができます。いじめ防止について、生徒、保護者ともにマイナス評価が2割程度いることが気になります。

・生徒の感じ方によると思いますが、いろんなことをしてるのではなと思います。

・新聞や剣高だよりからの情報を見ていると探究心を持って意欲的に取り組んでいる生徒さんの様子がわかります。今後も活躍を期待しています。

・生徒と向き合うことで実践されていると感じます。

・新しい環境、友人、先生など、色々な刺激があり、これからの人生のプラスになると思います。

・思います！

・学校の外の人たちとの交流を増やすなど、多様な生き方をしている人の話など聞ける場があれば。

・学校だけでは無理とは言い切れないが家庭や周囲の人たちに左右されるのでは(見聞を広める)

・思います。

(2) 生徒募集について、ご意見をお聞かせください

・専門教育の充実と、上の学校との連携と地域との連携をおしだし、何ができるのかを見いだせば良いかと。

・生徒募集については、近隣の高校でも、かなり厳しい状態ですので、大変だと思います。剣淵高校の特色を生かし、小規模校だからできること(やっていること)をアピール(先生方もすでにご苦労されて取り組んでおられるとは思いますが)

・町の財政的な課題はあるが、町全体の奨学金制度を作り町内就職を実現できると良い。町内の戦力となる人材の発掘が必要。経済的な負担を減らし将来展望を描ける募集になるのでは？

・生徒が何を目標しているのかを知り、剣淵高校がどこまで対応できるのか？できる限りの魅力を伝えることです。

・とても少ない子供の人数の時代で頑張っていると思う！

・剣淵町の町長、町議など町政に関わる人達も、ことあるごとに高校のアピールをして欲しい。

・特色はあるが、PRが少ないと思う。(検索で口コミを見ても少ないと思う)

・もう少し剣淵高校ならではの魅力を全面に押し出して取得できる資格などを詳しく教えて欲しいと思います。

(3) その他、ご意見・ご感想がありましたら、お書き下さい。

・進学等、魅力のある高校を目指して頂きたい

・剣淵高校では、他校ではできないことがたくさんあります。胸を張って伝えてください。

・新しい資格取得の為の種類を増やすといいと思う。ドローン、野菜ソムリエ他。資格が色々とれるからと理由で入学する生徒もいると考える。

・生徒、先生が剣高、楽しかったと思いつける様、頑張ってください。

・プロジェクト学習をHP内でアップできないのか？